

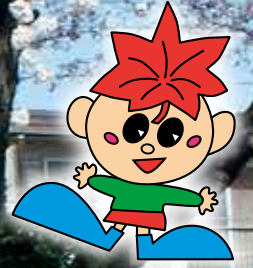
みのわまち

第64号

2018.5.1

議会だより

3月定例会



- ◆ 3月定例会 P2
- ◆ 委員会審査の概要 P4
- ◆ 町政を問う P6
- ◆ 中学生議会 P20
- ◆ 視察・研修報告 P21
- ◆ サークル紹介 P22

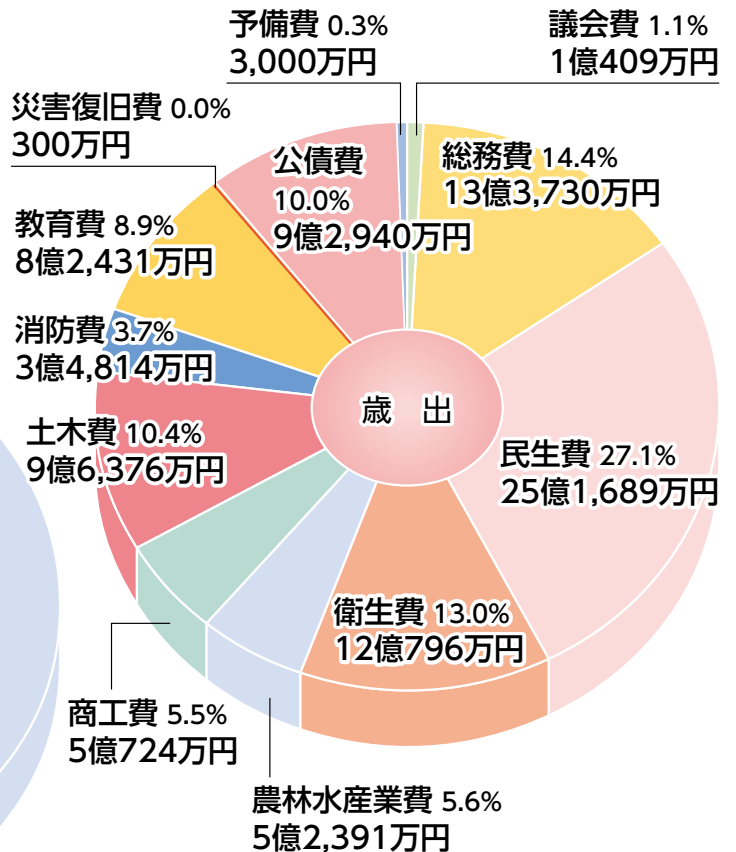
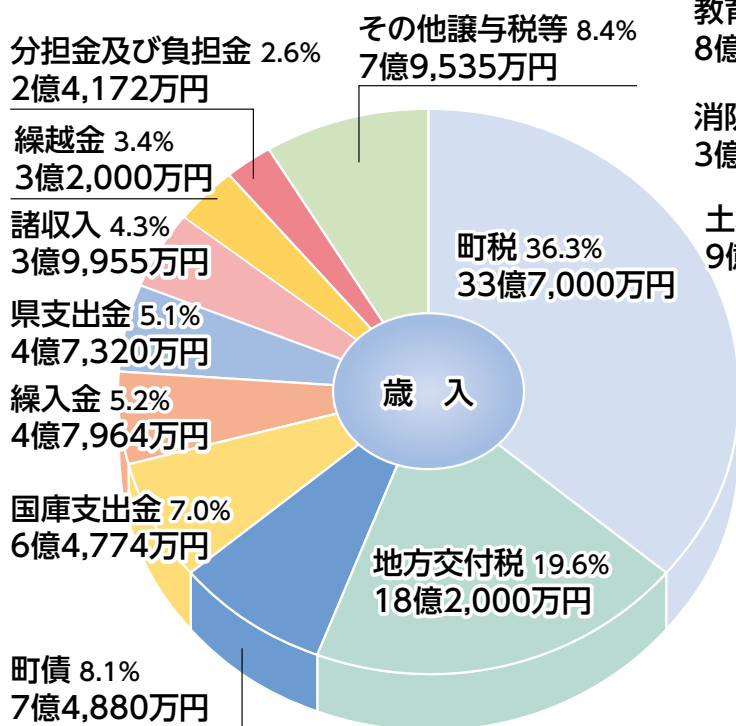
総額 154 億 3,622 万円を可決

3 月 定例会

2月26日から3月13日までの16日間の日程で行われ、条例の制定18件、平成29年度補正予算5件、平成30年度当初予算6件などを原案どおり可決しました。

一般会計予算

92 億 9,600 万円



特別会計予算

61 億 4,022 万円



会計名	区分	当初予算額
国民健康保険特別会計	歳入歳出予算額	23 億 7,814 万円
後期高齢者医療特別会計	//	2 億 6,760 万円
介護保険特別会計	//	19 億 8,122 万円
小 計		46 億 2,696 万円
水道事業会計 (公営企業会計)	収益的収入	4 億 9,998 万円
	収益的支出	4 億 9,922 万円
	資本的収入	1,070 万円
	資本的支出	1 億 9,577 万円
下水道事業会計 (公営企業会計)	収益的収入	10 億 1,404 万円
	収益的支出	10 億 1,404 万円
	資本的収入	6 億 4,378 万円
	資本的支出	9 億 9,450 万円
合計 (小計+公営企業会計収益的支出)		61 億 4,022 万円

人と産業が切り拓く地域創生型予算

平成 30 年度重点事業

安全・安心のまちづくり	580 万円	役場庁舎空調設備整備事業	1 億 4,950 万円
防犯外灯増設事業	946 万円	各種がん検診事業	3,602 万円
公衆無線 LAN の整備	650 万円	社会福祉総合センター耐震診断	679 万円
若者・女性活躍推進事業	683 万円	木下の統合保育園建設事業（用地）	7,561 万円
移住定住・若者世帯定住促進事業	2,410 万円	保育園施設整備事業（空調施設）	1,000 万円
集会施設改修等補助事業	719 万円	工業への支援の強化	4,428 万円
生ごみの減量化	840 万円	農業応援団事業	840 万円

条例の制定（主なもの）

- ◆ 箕輪町工業ビジョン検討委員会設置条例制定
- ◆ 箕輪町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例制定（町長給与の 3% 減額）
- ◆ 箕輪町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定
- ◆ 箕輪町介護保険条例の一部を改正する条例制定
- ◆ 箕輪町農産物直売所等の活性化に関する検討委員会設置条例を廃止する条例制定
- ◆ 箕輪町土地開発基金条例を廃止する条例制定
- ◆ 箕輪町元気はつらつ基金条例を廃止する条例制定

平成 29 年度補正予算（一般会計の主なもの）

定住促進空き家改修費等補助金	138 万円	国民健康保険財政安定化支援事業繰出金	686 万円
社会福祉総合センター改修工事	121 万円	凍結防止剤購入費	285 万円
障がい福祉サービス給付費	600 万円	町道除雪・凍結防止剤散布業務委託料	800 万円
更生医療費	320 万円	部活動県大会以上出場補助金	125 万円
国民健康保険基盤安定繰出金	1,938 万円	土地開発公社出資金	1,900 万円

請負契約

- ◆ 社会資本整備総合交付金事業特環公共下水道雨水排水幹線整備・道路改良工事の変更請負契約 当初 5,760 万円、変更後 6,411 万 9,600 円
- ◆ 台風 21 号豪雨災害復旧事業上河原井頭首工災害復旧工事請負契約 5,184 万円

同意した人事案件

（敬称略）

箕輪町農業委員会の委員任命	井口 雅文（福与） 大槻 博文（沢） 柴 恒年（八乙女） 代田 三男（木下） 鈴木 健二（北小河内） 関 幹子（八乙女） 根橋 英夫（南小河内） 原 美鈴（木下） 原 義久（松島） 日野 正章（松島） 藤田 久一（大出） 北條 眞一（木下） 向山 勝一（富田） 向山 壽美治（中原）
箕輪町固定資産評価委員会の委員選任	中坪 秀次（松島）
箕輪町教育委員会の委員任命	白鳥 彰政（福与）

査の概要



総務産業常任委員会

★箕輪町土地開発公社の解散

質問 解散許可が出る予定は
答弁 今回議決をいただけたら、

県の方に認可の申請を上げていく。解散の認可申請を平成30年7月位に行う。

★箕輪町公の施設の指定管理者の指定

質問 振興公社は経営センスが

良くない気がする。民間で経営してもらおうような考えはあるのか。

答弁 今のところ考えていない。
質問 指定管理契約は振興公社

の場合3年と1年に分かれているが、直売所「にこりこ」などは1年でほか

答弁 通常は3年ですが、にこりこ以下の施設や周辺の

今後の方向性を検討中で、今回は1年とした。

★広域連合負担金の減額

質問 一般管理費で広域連合負担金を1300万円近く

減額しているが、当初の見積が過大すぎたのではないか。

答弁 当初はそこまで見込めなかった。

★萱野山荘の耐震

質問 萱野山荘は耐震診断・補強を

していないので、危ないと思う。何かあった時に責任問題も出てくると思うが。

答弁 指摘のとおり指定管理以前の問題で、今後使うか

使わないか、直すのか、しっかり検討したい。



▲ 萱野山荘

★町長給与の減額理由は

質問 町長給与の減額3%の判断

というのはどういうことか。

答弁 ゼロという審議会の答申

を尊重しつつも、経済状況を

★若者世帯定住支援奨励補助金

質問 若者世帯定住支援奨励補助金

1760万円は、40歳未満の若者ということ

答弁 若者世帯で郡外からの転

入者に70万円、郡内からの移住者は30万円、70万円の世帯を8件、郡内を

★セーフコミュニティ関連費用

質問 セーフコミュニティに

して掛かる費用は、トータルでどのくらい掛かるのか。

答弁 セーフコミュニティとしての活動の経費は499

万円。

陳情の審査結果

請願・陳情項目	議員別賛否 請願・陳情者	議員別賛否													備考			
		小島 常男	大槻 金吾	荻原 省三	釜屋 美春	向山 章	下原甲子人	唐澤 千洋	浦野 正雄	小出嶋文雄	松本 五郎	唐澤 敏	中澤 清明	伊藤 隆		木村 英雄	可 否	
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	伊那市荒井 3834-1 上伊那地区労働組合 連合会 議長 寺澤 顕孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	○ 賛成 × 反対
「緊急事態条項」を新たに憲法に設けないことを求める意見書提出に関する陳情	上伊那郡中川村葛島 2622 伊那谷市民連合 代表 曾我 逸郎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	—	不採択	議長は原則として採決に加わらない。	
主要農作物種子法廃止に際し、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と積極的な施策を求める意見書提出に関する陳情書	飯田市毛賀 578 子どもの食・農を守る 会伊那谷 代表者 関島 百合	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	趣旨採択		
米の生産費を償う価格下支え制度を求める陳情	上伊那郡南箕輪村 8306 上伊那農民組合 代表 竹上 一彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	趣旨採択		

40件見込んでいます。



委員会審

福祉文教常任委員会

★保険給付費の減額の理由は

質問 保険給付費がかなり減額されているが、理由はなにか。

答弁 第6期介護保険事業計画で、見込んだ数字を基礎に算出した。

質問 基金の積み立てはいくらか。また目安はあるか。

答弁 平成28年度末現在、9343万円、29年度積み立て予定額、8538万円となり、合計で1億8700万円ほどになる。ここまでという目安はない。

★質問

第6期介護保険料は12段階、第7期は11段階になっているが、特に所得が非常に低い方への影響は。

★答弁

第6期介護保険料は、第1段階の生活保護を受けている者と第2段階の年収80万円以下の者を分けていたが、第7期は国の基準が一つのくりくりになっており、国に合わせたもので内容は変わらない。

★文化センターの改修は

質問 文化センターは築20年が経過している。故障箇所

が見られるが、改修についての総合的な計画はあるのか。1階部分の屋上の植栽部分の土についての検討はされているか。

★答弁

舞台装置等は、今年度。維持管理のは来年度にかけて計画する。屋上の土について専門業者の意見は、撤去する方が良くないとのこと。

★ナイトラン謝礼の計上は

質問 箕輪ナイトランの運営協力謝礼30万計上してあるが内容は。

★答弁

福与、三日町に5万円づつ、啓蒙に20万円。管理運営していたたく鹿垣と福与公民館と番場にテントの設置、当日の参加者のチエック、飲食のおもてなしにかかるもの。広



▲ ナイトラン

告料ではフェンシングのカデ、エペの時と同じスポットのCMを「テレビ信州」で計画している。

★学校の振興交付金の内容

質問 各学校の振興交付金について、どういった内容で使われているか。

★答弁

魅力ある学校づくり、指導力向上等の柱に基づき、先生の研修や地域の方を講師に招いた謝礼等。

★質問

小学校・中学校管理費などの光熱費の増について、なぜ補正が必要か。

★答弁

電気料の3月使用分は4月に請求があり、新年度の支払いになっていたが、新電力に切り替えるため約半月分が29年度の支払いになるため。

★健康ポイント事業

質問 健康ポイント事業の今年の特徴は。

★答弁

新しいカードで始める。対象事業はあまり変わらないが、範囲を広げて講座等を増やしたい。今の制度は、後半スタートする場合ポイントがたまりにくいので、元気センター利用のポイントの還元率を見直したい。

★質問

げんきセンター、げん気

センター南部の利用状況は。

★答弁

29年4月に料金を改定し、3000円を1000円にした。収入は減っているが利用実績は減っていない。

★緑のリサイクル事業について

★質問

緑のリサイクルステーションの看板について、ステーションの壁に、子どもの絵を描くとか、建物自体を看板にしては。

★答弁

入口には看板があるが、分りにくいので、分かりやすいものを検討する。

★質問

リサイクルステーションの、看板広告料の予算等は計上されているか。

★答弁

自然エネルギー促進事業費の需用費の中に、看板費用を計上している。

★保育園関係の臨時職員の対応

★質問

保育園関係の臨時職員における対応で、予定どうり確保できているか。

★答弁

保育士の確保については、4月当初に關してはできている。8月ごろから足りなくなる予想で、現在も人員確保を進めている。

★質問

専門職関係については、確保ができていない状況。

ここが聞きたい!

町政を問う



一般質問は、年4回の定例会（6月、9月、12月、3月）で、町政全般にわたり町長その他の執行機関に対し、自由な質問内容を開会日の翌日正午までに議長に通知することとしています。議員一人の質問制限時間は55分で、一問一答方式を採用しています。

3月議会では、3月5日・6日の2日間に、議長を除く13人の議員全員が質問しました。

● 議 会 日 誌 ●

15日	14日	2月	23日	18日	16日	15日	11日	9日	7日	5日	1月	20日	12月	
議会運営委員会	議会全員協議会	特別委員会	地方創生・人口減少対策等	地方創生・人口減少対策等	特別委員会	議会全員協議会	総務産業常任委員会	福祉文教常任委員会	福祉文教常任委員会	議会広報特別委員会	議会活動活性化委員会	議会広報特別委員会	議会活動活性化委員会	議会活動活性化委員会研修会



伊藤 隆 議員

町長最終年度の 評価と構想

概ね順調も胸を張れる段階でない

質問

町長の1期目の任期は残り

8ヶ月となったが、3年数ヶ月の間に行なった事業の中で改善をして来たことや当時掲げたスローガンなど、どの位の完成度や評価ができたのか。

町長

力強い町を目指すし、約束を

した7つの基本政策、30の具体化を進めてきた。人口減少問題を最大の課題に取り組んできた。概ね順調と申し上げたが、成果が出たとか目標を達成できたとか胸を張れる段階には至っていない。次期については、現時点で申し上げるものを持ち合わせていないが、少なくとも事業の執行を見届けるまでは、精一杯全力でやらせてもらう。

音声告知放送に予算が盛られたが

質問

町長は昨年12月には取りやめる方向だと答弁をしているが、更新準備として200万円余の予算が盛り込まれている。どうして急に変更になったのか。

町長

たしかに12月の定例会では加入世帯の減少とか、システム機器の経費等で、取りやめる方向と申したが、災害に関する緊急情報の伝達方法で改めて検討をした結果、屋外放送の防災無線に比べ音声告知は情報が聞き取りやすいなどで、継続の方向に考えを改めた。

不燃物の回収を増やしてほしい

質問

町民の方々より多くの要望がある。不燃物の回収日は月1回だが、2回または2ヶ月に3回にできないか。

住民環境課長

町民の方々の要望を増やしてとの要望は多くいただいている。31年4月に伊那市にゴミの中間処理施設が完成する。今まで不燃ゴミとして区分していたゴム・皮類・ビニール・プラスチック



▲ 建設中の中間処理施設

ックは、可燃ゴミとして処理されるようになるので、もう少しがまんをしてほしい。

功労者表彰のあり方

質問

長年町のため功績のあった方の表彰は良いと思うが、福祉・スポーツ・ボランティアなどで貢献のあった方などの表彰や感謝状の授与があっても良いのでは。

町長

関係団体の役職者に対する表彰者が多いが、少し広範囲の皆様から選考させていただいた方が良く思う。

その他の質問

◆ 30年度予算について

◆ 農業応援団計画について



向山 章 議員

女性の活躍を推進する 政策が必要 アクションプランにより実施する

質問 若い女性の人口が減少している。女性の活躍を推進するために、女性の就業と企業の支援が必要ではないか。

町長 女性活躍井戸端会議で、女性活躍のためのアクションプランを策定してもらった。これに基づき、女性の皆さんが暮らしやすさを感じてもらおう事業に取り組む。

箕輪町の知名度向上が重要

質問 知名度向上戦略のねらいと具体的な事業は。

町長 若者や女性を初め、多くの方々から選ばれる自治体となるということが主なねらい。知名度向上の事業はほとんどなく、移

住・定住、子育て、教育、スポーツなどの事業に町の皆さんに共感をいただき発信できるかが大事。発信方法に工夫を加えない。

中学生に箕輪の魅力を発信してもらったら

質問 中学生模擬議会で、中学生議員から、「情報発信で何か私たちにもできることはないか」という質問があった。ぜひお願いしたらどうか。

教育長 3年生がパラパラ漫画で地域をPR、デジタル機器を使った箕輪町のPR、箕輪町の「すぐろく観光



▲ 中学生模擬議会

マップ」などに取り組み、文化祭で発表した。中学生の取り組みを行政としても受け止め、何とか形にしてつなげていきたい。

運転免許証返納には、公共交通の充実が必要

質問 免許返納者に1万円を給付する予算が計上されたが、まず、高齢者のための公共交通の充実に取り組むべき。

町長 コミュニティバスと、デマンド系公共交通の整理が必要になってきた。どの時点で導入するかも含めて検討する。

その他の質問
◆ふるさと応援寄附金の取り組みについて
◆教育委員会の事業について



釜屋美春 議員

地域活動支援センターの 概要は 支援員を配置し傾聴、相談の場に



▲ みのあ〜る

質問

障がい者地域活動支援センターサテライト「みのあ〜る」を開所するが、事業の概要、運営方法は。

町長

障がい者がいつでも立ち寄れる暖かな場として、町の中心部、国道沿いのTMO(こい基地153)を借り、支援員が1人常駐し、傾聴・相談できる場にする。平日の午前10時〜午後4時まで。支援員を確保出来次第、早期に開所したい。

質問

国道153号4車線化の課題は

町長

永年の懸案であった国道153号バイパスが、4車線化されることになる。今までも事故が多くスピード抑制策が必要になる。また、沢保育園の送迎の車は、バイパスで左折のみになるが対策は。

町長

2車線が前提として日常生活が経過した中で、今後は4車線化のルールに従うことになり、県伊那建

質問

地域間交流の在り方は

町長

東京・中京圏輪会、浜松市庄内地区などの地域間交流を次世代につなぐための在り方は。

質問

都会の子供が、豊かな自然の中で合宿できる施設をつくり、スポーツ交流などできないか。

町長

小中学生の受け入れは市内にも同様の意見があるの今後の検討課題。

その他の質問

◆中学生模擬議会についての感想

◆ふるさと学習賞輪学について

◆心の体温計の拡充について

◆子宮頸がんワクチンの接種状況について

にこりこー帯の 運営主体は

J Aに一定の参加をいただきたい



大槻金吾 議員

質問

町長は、昨年議からの提言をいただき、現在は担い手としてJAの皆様と協議を行っている。都市農村交流の核となる施設としても期待されている。整備内容を含めて新しい担い手と検討している。新しい運営主体はJAと考えるのがいいのか。

町長

JAに決めたということでは

はなく、隣接地に果樹団地もあり農村公園としての意味合いを強くもっている場所であり、JA抜きにして語れない。JAでも現在プロジェクト会議を進行中。JA本所、長野開発機構や株式会社グレース等の関係者それぞれが入り、検討している。基本的にはJAに一定の参加をいただきたい。

質問

にこりこー帯のリニューアル事業は、どのような考えか。

町長

ソフト・ハードの面があると思うが、まだしっかりとした予算立てもしていない。駐車場整備・トイレの整備・下水道の整備に伴い浄化槽の場所の確保等の問題もあり、30年度のごくこの段階で補正をしたいと考えている。

みのわナイトラン & ウォークに提案

質問

昨年実施されたナイトランは、町民多くが参加され、大盛況であったと思う。スポーツ庁の地域振興担当の専門官にお聞きしたところ、この大会は順位をつけない、タイムにこだわらない大会なので、更に楽しみの要素を加えたらどうかと助言を

昨年実施されたナイトラン

いただいた。給水所へちヨコや菓子、スイーツ、フォトスポットで写真、インスタグラムへの投稿等を探り入れ、参加者増と賞輪町知名度アップを図ればどうか。

教育長

給水所でのスイーツの提供とか、インスタ映えするフォトスポットの設置等、参加者が楽しんでいただく事を考えていくのも一つ。地域の温かさを感じる大会で、楽しみの要素を検討したい。

その他の質問

- ◆ 桜守りの会の立ち上げについて
- ◆ 消防施設について
- ◆ 上古田スケート場への送迎
- ◆ 沢運動場について
- ◆ 東京オリンピックホストタウン



▲ にこりこー帯のJA果樹団地



小出嶋文雄 議員

高齢者等通院の足確保を

デマンド交通への切替は検討必要



▲ みのちゃんバス

質問

病院への通院バスは使われているか。高齢者を中心とした公共交通のあり方として、みのちゃんバスだけでなく、デマンド交通の導入を考える必要があるのでは。

町長

みのちゃんバスは、コミュニ

病院への通院にみのちゃん

ニティーバスとしては利用されている。土日祝日

運行、便数の改善などの問題解決も含め、みのちゃんバスを今後どうするか議論が第一である。デマンドタクシーについては、みのちゃんバスとの並立は難しい。切替により利便性向上と、利用者増に対応できるか検討したい。

買物弱者世帯などの対応は

質問

買い物ポランティア、宅配、巡回販売の状況は。

町長

宅配、食材配達業社、移動販売業者合わせて数社がある。町内移動販売業者は、42箇所販売、個人宅への訪問販売などを行っているが、収支面ではなかなか厳しい状況である。支援策も検討したい。

質問

宅配、巡回販売などに地産地消の活用を考えられないか。

町長

宅配とか巡回販売に箕輪町産の食材を販売することによりPRにつながるが、小ロットとコスト面を併せて考えないといけない。

若者・男女協働のまちづくりは

質問

高齢化が進む中で、地域の課題解決と地域づくりを進めるため、若者と男女協働のまちづくり推進の考え方は。

町長

未来委員会に協働のまちづくり部会を設置し、若者・男女共同参画の仕組みを考えていくなど、若者視点を反映した地域づくりへの参加を促進していきたい。

質問

まちづくりの地域リーダー養成の考えは。

町長

地域に足りないのは「一人」であり地域の人づくりを進めていきたい。

その他の質問

◆観光の振興について



唐澤千洋 議員

就任4年目 執行組織の強化策は 住民生活満足度が見える体制に

質問

財政指標の厳しい30年度予算でスピードが求められる。事業執行に当り組織的取り組みは。

町長

住民生活や地域振興に密着した事業に努めるため、再任用職員を含め適正な配置など、総合力で対処する。

村おこし組織の把握と支援は

質問

町内各地で自ら地方創生に取り組んでいる組織が多い。その実態を把握した支援の状況は。

町長

担当課や村おこし協力が全てを把握しているとは言えない。農業応援団の考えはそこにある訳で、上古田、富田、大出、福与などの組織を大事にして広めて行きたい。活性

化交付金で支援している現状。
町・区有林の整備対策は

質問

森林整備の計画が整わない画があると聞く。また、戦後植えた木が間伐期に

来ている。森林の持つ有益性を維持するための整備計画や指導が必要と考えるが。

町長

町内13の財産区の内、11の区で森林経営計画ができている。里山の個人林を



▲ 西山一带

含め整備が必要と考える。指導的方面で事業化した

行政資料保存対策の考えは

質問

町の歴史をとどめる大切な文書や統計資料等の保存は。

町長

町の文書処理基準とは異なる大切な公文書の保存基準の必要性はあると思うが、書庫も狭く研究しなくてはならない時期に来ていると考えている。

町民生活史の編集を

質問

町誌刊行後40年余り、終戦を境とする生活史の刊行を。

町長

今年、中学生のために刊行予定があり、その後を考える。



下原甲子人 議員

新年度予算編成に 対する満足感は 基金を取り崩すので50%位

質問

任期最終の予算編成の主要事業は何であり、編成に対する町長の満足感ほどのくらいか。

町長

限られた財源の中、町の根幹である人と産業が切り拓く地域創生型予算で、人と産業施策に町民が実感出来る事業を中心に編成した。満足度は50%位。

産業センターの活用

質問

構想を町民、関係者が周知し理解頂くため、冊子等の作成配布が必要。企業相談員等センターのPRや今後の充実を考えるべき。

町長

構想、冊子等4月以降の開所に向け、商工会とも連携しながら準備を行っている。相談員は1名増強

予定で現在募集中。
**ふれ愛センターの
今後は**

質問

耐震診断予定は新年度いつ頃を予定しており、補強工事の実施時期はいつ頃になるのか。

町長

診断は新年度早期に発注し、秋以降に実施設計して次年度補強工事を行う予定。

教職員の時間外労働と対策は

質問

小中学校教職員の時間外労働の実態と削減対応策は。

教育長

小中学校の12月の調査では県の平均時間より少ないが、県の目指している週45時間より中学校は多い。対策は国の事業で小中



▲ ふれ愛センター

質問

ドローンに対する町の考え方は。

町長

活用範囲が広くなり、私たちも立ち遅れないよう考えている。活用するため研修会があるので、職員を派遣する等有益に利用、活用したいと思う。

その他の質問

- ◆区要望の道路改修事業について
- ◆免許証自主返納者支援について
- ◆開発公社所有地の移管と活用



中澤清明 議員

高齢運転者を支援する 施策を 安全車両購入助成は研究する

質問

高齢運転者の免許証返納推進施策は当然必要で進めべきだが、一方で都会と違って、通院・買い物など車がなくてはならない。地域事情を考えると、まだ運転できる高齢者への支援も大切である。自動運転や自動ブレーキなど安全機能の強化された車両が出現しているので、高齢運転者が少しでも長く安全に運転できるよう、こうした車両の購入助成を検討したらどうか。

町長

免許証を長く持つて安全に運転して頂くと言いうのもよくわかったので、車の購入に対する助成などの支援策については研究させて頂きたい。

ウォーキングの町 の目指す姿は

質問

町長が目指すウォーキングの町みのわとは何か。町外からも大勢の人の集まる「ウォーキングイベントのある町」なのか、町民がよく歩いている「ウォーキングが盛んな町」なのか。

町長

気持ち両方と察して頂きたいが、ウォーキングの良さを理解して頂くこと、歩きながら箕輪を楽しむこと、健康と地域を知ると言う2点をもってウォーキングの町としたい。

消防団・日赤奉仕 団について

質問

消防団員確保に町や区が積極的に後押しするようにしてはどうか。日赤奉仕団の災害時の救助・介助など重要な役割を考え、平素の訓練など見直してはどうか。

町長

消防団員の勧誘については区長会を通じて各区の全面的協力をお願いしている。日赤については有事の際、適切な行動ができるよう平時からの訓練が必要で、消防団との合同訓練も含めて検討する時期と思っている。

質問

4車線化に伴い接続する町道の価値が変わる。交差

沢大出地区バイパス4車線化対策

部には信号のある町道の利用度上がり、通行量も増え流れも変わる。4車線化が明確になった今、区要望を待つのではなく、町が主体となつて一定の整備計画を示すべきと考えるが。

町長

そのとおりだが、今の道路改良は社会資本整備交付金を使うため、長期スパンの計画がなかなか出来ない。整備計画は必要と認識しているので、検討させて頂く。



▲ バイパス 4 車線化予定地

その他の質問

- ◆ 農業応援団事業の実施について
- ◆ 企業支援施策の実績検証と今後
- ◆ 箕輪ブランドと目玉事業の創出
- ◆ 議会に対する姿勢



小島常男 議員

農業応援団計画の 進め方と連携は 5年計画で農業飲食関係などと

質問

農業応援団計画を策定したが、実効性のあるものにするには、計画の進め方と関係する組織や団体との連携が必要。どのような考えか。

町長

「農地を農地として使われ続ける環境づくり」を目的に事業化する。来年度はその一部であった5年計画を進めたい。関係するJA、みのわ営農、農地保有者などと地産地消の観点から学校、企業、飲食店、商工会、福祉施設など消費するところと連携して行く。

みどりの資源リサイクル事業

質問

みどりの資源リサイクル事業の実績は。利用しやすい受け入れ制限の緩和と現状の課題は。

みどりの資源リサイクル事業

町長

10月から利用開始した伐採木や剪定枝など、1月までの4カ月間で130台の搬入があり、チップは14人、薪は17人の方に提供した。資源物の受け入れは衣類、ペットボトル缶など。受け入れ制限の緩和は一定のルールが必要で現段階ではむずかしいが、葉っぱやトゲのあるものなどは今後検討の余地がある。



木ノ下駅前整備

質問

JR駅前は町の顔。木ノ下駅は箕輪進修高校生や地元民の利用も多い。前回の質問に地元と協議した際の回答があったが、協議した結果と来年度事業への考えは。

町長

木ノ下駅前の駐輪場と周辺に、防犯灯を3箇所設置する計画にした。駐輪場のリニューアルは業者に見積もってもらいJRに理解いただけた。トイレについては駅舎の隣に設置したいと思うが、他の関係を見て地元区と協議して行く。

特定健診受診率

質問

町の特定健診受診率が県平均より低い。その原因と対策は。

町長

特に40代、50代の受診率が低い。また、受診結果を出していただけない皆さんもあり、長期スパンとして考えなければならぬ。

その他の質問

- ◆ 産業支援センターの受入れ態勢
- ◆ 第2次男女共同参画計画
- ◆ 健康ポイント事業の具体策は
- ◆ 輝く現場プロジェクトの進め方
- ◆ 子ども発達支援事業について

出張！なんでも鑑定団の 日程等は 来年1月の土日祝日で調整中



浦野正雄 議員

質問 新年度に予算措置をしている「出張！なんでも鑑定団」の具体的な日程と事業費は。

町長

現在制作会社とスケジュー
ル調整をしている段階であるが、1月の土日祝日になると思う。費用は文化センターの自主財源事業費162万円を充当する。

質問

鑑定団の視聴者は高齢者が多いが、「ナイナイのお見合い大作戦」は、移住・定住してほしい若者の視聴者が多い。結婚を希望する若い女性が全国から町を訪れ、その中からカップルができて結婚すれば、一石二鳥にも三鳥にもなると思う。この番組にも応募したらどうか。

町長

結婚相談に訪れる皆さんをみると、テレビに出ていただけか疑問である。番組が成り立つかを含め改めて検討する。

生ごみ資源化事業の全町拡大を

質問

生ごみ資源化のモデル地区として4地区が指定され、ごみの減量化に効果を上げている。そろそろ全町へ拡大すべきではないか。

住民環境課長

来年度から別の種類の改定があり、衛生役員の負担が若干増える。制度改正が落ち着いたら、拡大を地元へお願いしたいと思っている。

「ゾーン30」の拡大を

質問

ゾーン30の設置以来、全国で交通事故が23.5%減少したとの発表があった。平成26年に東みのわ保育園の開園に合わせて設



▲ 東箕輪地区ゾーン30

町長

設置以前の4年間に比べ、人身・物損事故とも1件ずつ減り、一定の効果が上がっている。

質問

現在進めているグリーンベルトと併せて、他地区へもゾーン30を拡大したらどうか。

町長

PTAから要望の出ている場所もあり、地域の合意形成ができれば、公安委員会に対しての要望活動はさせていただく。

その他の質問

- ◆ みどりのリサイクル事業
- ◆ 大規模災害時の体制づくり
- ◆ 小中学生の健康状態について



松本五郎 議員

生活困窮者に 公営無料塾の開設を 他地域を参考に方向性を検討する

質問

2年前から厚
労省が実施の
「子どもの学習支援事業」
で、国・県・市町村が補
助する制度がある。30
0の自治体がこの支援事
業を始めている。上伊那
地域でも4校の中学校が
実施しているが、経済的
に困難な生活困窮世帯が
多いとみられるので、中
学生を対象に公営無料塾
の開設をしたらどうか。

教育長

2020年か
ら始まる新学
習指導要綱も、主体的・
対話的で深い学びと言っ
て理念だと思う。他地域を
参考に方向性を検討した
い。

全国学力・学習状 況調査の捉えは

質問

文科省は子ど
もの指導の改
善に役立てるとして、全
国の小中学生を対象に
「全国学力・学習状況調

査」を実施している。回
を重ねるごとに、点数競
争が激化してきていると
の声がある。学力を確か
で豊かなものにするに
は、じっくり考えたり話
し合ったりすることが大
切。学んだことを自分の

教育長

問題や課題が
あれば共有し
改善を図っていく方向で
取り組んでいく。
生き方や地域の現状と結
び付けて考えることが需
要だと思う。当町ではど
のように捉えているか。



▲ 箕輪中学校

質問

一人ひとりに
目が行き届く
ようにすることが大切だ
と思う。学力テストは子
どもたちから学ぶ喜びを
奪う弊害が大きくなるこ
とが考えられる。それよ
りも少人数学級の推進や
中学援助制度や奨学金制
度を充実させることを、
町からも国へ声を上げる
べきでは。

町長

様々な形で教
育環境の整備
が必要だと思うが、学力
テストは必要だと思っ
ている。町としては対策を
十分練ることによって、
学力・生活の向上になれ
ばと思う。教育は学力だ
けではないが、全体で実
施することには変わりな
いと思う。

その他の質問

- ◆生活保護費の減額につ
いて
- ◆生活扶助基準の引下
げについて



唐澤 敏 議員

更なる産業振興で 人口減に歯止めを 産業振興に新年度予算でも 注力する

質問 予算編成にあたって、町の産業に関する分析と認識は。

町長 製造業の地域づくりの推進や高付加価値化に向けて、明確な工業戦略をつくるなかで、課題の解決に取り組むまい。

質問 工業・ビジョンの作成にどのように取り組んでいくか。

町長 中小企業が多く高齢化が進んでいくなかで、進むべき方針を作りたい。行政関係者、企業関係者、金融機関などが参加し、相談員の情報などをもとに、構造的な課題の解決ややるべき姿を探りたい。

質問 情報関連産業の育成を考えるといく必要があるのでは。

町長 女性や若者が創業・起業をしやすい職域分野として大きな可能性がある。起業セミナーの開催や産業支援センターの活用などを周知するとともに、クラウドソーシングの普及にも努めたい。

質問 産業支援センターにおける情報インフラの整備は。



▲ 産業支援センター

町長 インターネット環境の整備は、必要だと考えている。直ちに活用できるよう整備を進める。

質問 新たな3人目の企業相談員を設置する狙いは何か。

町長 産業支援センターにおける常駐体制とともに、国等の補助金の活用を促進していくなど、ワンストップでの企業支援を充実する。

質問 上伊那版DMOを、町としてどのように進めていくか。

町長 観光を使うた地域づくり事業としてとらえている。上伊那北部とか町自体のDMOを、法人化も含めて検討課題としたい。

地方創生政策についての見解は

質問 国の地方創生事業の5箇年計画が終了を迎えるが。

町長 県や市町村レベルが事業主体であり、民間や自治会・集落レベルに事業が落とし込まれていない。それに1次産業と教育の活性化なくして地方創生はできないと思う。

- ◆ その他の質問
- ◆ 輝く現場プロジェクトについて
 - ◆ 新技術・新製品開発事業補助金
 - ◆ 中小企業の事業継承について
 - ◆ 農業施策について



荻原省三 議員

箕輪町の食材を使った 食フェスを 9月に食フェスの開催予定

質問

農業応援団計
画にある地産

地産で、小学校における
町内産の利用が20・1%
ということ、にこり
こ、JAの協力を得なが
ら、供給体制を強化し、
利用率の向上を目指す
とある。町内の酪農家の乳
量が半分を占めている。
「酪農家のおもてなし牛
乳」についても利用促
進、酪農の町としての地
産地消を推進するとあ
る。町長は、中学生模
擬議会の折に「箕輪町の食
材を使った食フェスを開
催したらどうですか。」
という質問に「9月に肉
と牛乳を活かしたフェス
を検討している。町外に
打ち出して人を呼ぶ機会
とし町の良さを感じても
らい、交流人口の増加に
つなげたい。」と答弁さ
れたがどのような事を考
えているか。

町長

地産地消の観
点から毎日の

暮らしに使う食べ物は、
地元で手に入る「酪農家
のおもてなし牛乳」また、
ヨーグルトについては、
積極的な活動も考えてい
る。牛乳と食肉のフェス
は9月を予定している。
具体的な議論はまだ。



▲ おもてなし牛乳生産者

質問

農業は非常に
生産性が低

い。しかし、土地を耕し
野菜、米を作り、そこに
生きがいを感じる大事な
産業である。一次産業か
ら六次産業に進めていく
ことができれば、その地
域に新しい雇用が生まれ
ると思うが、地域にとっ
て農ある暮らしとは。

農ある暮らしとは

町長

現在の市
民農園の

ほかに、新しく交流
菜園を作る。町民だ
けでなく町外の人も
入っていただき、農
家の皆さんと交流を
して最後に収穫祭が
できればいい。販売
も農家自身で軽トラ

市をしたり、マルシェの
形で新たな商売が発生し
たり雇用が発生する。当
町では6次産業化が進ま
ない。農家の皆さんがそ
ういったところに力を入
れない。自分の農作物に
付加価値をつけるとい
う事にもう少し行政とし
ても、JAや商工業系の皆
さんと連携をとって進め
たい。農ある暮らしの中
で移住定住という事を考
えたとき、長野県は希望
者が非常に多い。農的な
暮らしの中で子どもを育
てたいという希望がある。

その他の質問

- ◆ にこりこり一帯のリー
ユール
- ◆ 道の駅について
- ◆ 固定資産税評価替え
における農地の位置
づけ
- ◆ 若者・女性活躍推進
事業

中学生模擬議会開催

— 中学生の視点で質問 —



中学生に町の課題や議会の活動について関心を持ってもらうため、2月19日に「箕輪中学生模擬議会」を開催しました。23人の生徒が一日議員として参加し、議長・副議長を務めたほか、2年生代表の11人が町政に対する疑問や意見を町長に質問し、それぞれ答弁がありました。傍聴席では、中学生や保護者の方々、町議会議員などが傍聴しました。

質問事項

富澤 心さん

◇事故防止のためのカーブミラーの曇り止めや氷止めの対策について。

柄澤 創太郎君

◇農業人口減少の対策について。

唐澤 優弥君

◇災害の対策をしっかりとすることは、魅力ある街に一步近づき、人口減少化社会への対策の一つになるのではないかと。

小沢 正斗君

◇魅力ある公園を作って、子育てがしやすくなる町・しやすい町をPRする。

飯島 聖雅君

◇PR活動の充実について。

松田 拓巳君

◇空き家対策について。

平田 和奏さん

◇税金利用の明確化について。

山川 真理恵さん

◇名産品の開発について。

美勢 悠介君

◇暮らしやすいみのわにするために、交通安全を呼びかける交通ボランティア運動をしたらどうか。

向山 凌功君

◇町に新しいイベントを作ったらどうか。

尾曾 連香さん

◇地域の美化運動や公園の美化活動。



終わりに、生徒を代表

して生徒会長の伊東直君から、「生徒会では、『つなぐ地域、生徒、未来へ』をスローガンに掲げ、未来に残る伝統を作ろうとしている。箕輪町に住む中学生として、地域や町とつながっている生徒会でありたいと思うのでよろしくお願ひします。」との挨拶がありました。

グループ研修

地方創生EXPOセミナー

月日 2月21日～22日

場所 千葉県 幕張メッセ

出席者 大槻金吾 向山 章

浦野正雄 唐澤千洋

松本五郎 小出嶋文雄

唐澤 敏

内容

①地方創生の国家戦略

②地方創生×デジタルマーケティング

③地方創生の国家戦略

④ももクロが語るライブイベントの力

⑤スポーツツーリズム

について専門講師の講義を受けた。

視 察 ・ 研 修 報 告

福祉文教常任委員会

月 日 1月17日～19日
視察地及び内容

① 富山県入善町役場

交通対策として循環バス、デマンド交通、新幹線ライナーを整備し、町が助成している。

デマンド交通導入の背景や利用状況、運営経費と財源等の現状と課題について説明を受けた。

② 富山県南砺市役所

妊娠から子育てまで、一貫したワンストップ窓口推進事業や産後ケア事業。風疹予防接種や妊婦健診時の交通費助成、出産祝い金制度等具体的施策の説明を受けた。

③ 福井県越前町役場

人口2万2千人、小学生1750人に対して小学校9校、中学校4校を有し、少人数で目の届く教育の良さがある。学力向上対策として学力テストの結果をどう反映しているか、ICT教育やメディア対策等によ

る授業力アップの方法について説明を受けた。

④ 岐阜県中津川市坂下総合体育館

今年で23回目を迎える『全国還暦マラソン桜の湖』の今日に至るまでの経過や住民との関わりなど、実行委員の熱意が伝わる説明を受けた。

箕輪町には様々なコースが整備されているが、色々な形でのランニングイベントも考える余地があると感じた。



体育館会議室にて

議会運営委員会

月 日 1月25日～26日
視察地及び内容

① 静岡県牧之原市役所

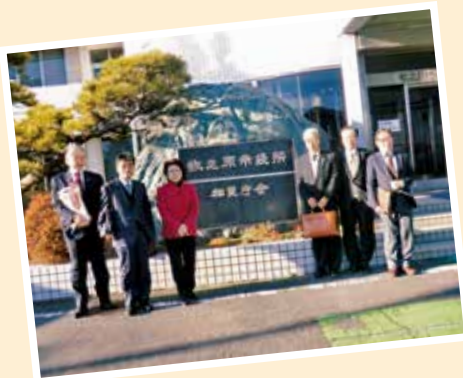
内容 ○ 協働の町づくり

○ 男女共同サロンの育成

○ 市民ファシリテーター

○ 住民自治の制度化

等について説明を受けた。



② 静岡県掛川市役所

内容 ○ 議会報告会と政策討論

○ 議会の開催

○ 議会提案による条例制定

等について説明を受けた。

地方創生・人口減少対策等特別委員会

◇ 会社訪問

月 日 1月22日

場 所 東京都渋谷区
(株)ラントリップ

出席者 木村英雄 大槻金吾
浦野正雄

内容

ランニングイベント会社を訪問し、イベントの開催についてアドバイスを受けた。

◇ セミナー参加

月 日 3月2日～3日

場 所 東京都日本橋
日本旅行本社会議室

出席者 木村英雄 大槻金吾
浦野正雄

内容

① スポーツツーリズムと宿泊

② スポーツコミッション活動に資する事例報告

③ スポーツコミッションの行う活動

について研修を受けた。



サークル紹介



シリーズ No.13

“がんばる元気な子どもたち”

箕輪中部ヤンキース



いつ頃から活動していますか？

昭和 53 年に創立、今年で 40 年目になります。

メンバーは何人ですか？

小学校 2 年生から 6 年生までの 21 人です。

いつ活動していますか？

週に 3 回、水曜日と土曜日・日曜日に中部小学校のグラウンドで練習しています。

楽しいことは何ですか？

試合に勝った時や合宿、焼き肉会の時が楽しいです。

最近の戦績はどうですか？

高円宮杯学童大会上伊那・南信大会優勝、県大会出場、箕輪春季・秋季リーグ、トーナメント大会ほか 7 大会優勝、イオン杯上伊那大会準優勝

今後の目標は？

高円宮杯学童大会の県大会で優勝して、全国大会へ出場すること。

議会に一言

冬期間には、ながたドームや各小学校の体育館で練習ができるようにしてほしい。

楽しいサークル、ユニークなグループを議会事務局までご連絡ください。

編集後記

日本中を沸かせた平昌オリンピックが幕を閉じました。

日本選手団は、予想を上回る金 4 個、銀 5 個、銅 4 個のメダルを獲得。続いて行われたパラリンピックでも、大活躍をしてくれましたが、身体の障がい乗り越えて頑張っている姿を見ると、目頭が熱くなりました。

一方、オリンピックを契機に韓国と北朝鮮が急接近したり、金正恩委員長の突然の訪中など世間を驚かせました。会談の内容は知るすべもありませんが、4 月 27 日に開催予定の「南北首脳会談」や、5 月下旬か 6 月の可能性のある「采朝首脳会談」の行方も気になります。

いずれにしても、ジャアラートが再び鳴ることのないよう、拉致被害者問題が一日も早く解決するようお願いばかりである。

議会広報特別委員会

- 委員長 浦野 正雄
- 副委員長 松本 五郎
- 委員 大槻 金吾
- 委員 荻原 隆三
- 委員 伊藤 省三

役場議会事務局

★ 議会だよりに関するご意見がありましたらお寄せください。

電話 79-3111
内線 311

メールアドレス

gikai@town.minowa.lg.jp